

本の上の映画館

3

2013 March

 mediaSeven

特集

ドクトル・ジバゴ

特集 ドクトル・ジバゴ

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：80名 入場：無料
主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 開場は各日上映時間の30分前です。
- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

3月9日(土) 14:00～(上映時間 93分)

『ドクトル・ジバゴ<1>』

1905年、ロシア。首都モスクワへと向かうシベリア鉄道の中で、弁護士コマロフスキーは仕立て屋の娘ラーラと出会う。一方、モスクワでは医学生でもあるユーリ・ジバゴは詩人としても名を挙げていた。

原作：ボリス・パステルナーク／監督：アレクサンドル・プロシュキン／
出演：オレグ・メンシコフほか／2005年／ロシア／DVD／字幕

3月14日(木) 19:00～(上映時間 91分)

『ドクトル・ジバゴ<2>』

1914年、第1次世界大戦でロシアはドイツと開戦。軍医としてウクライナ戦線で働くジバゴは、看護婦として従軍していたラーラと再会した。

原作：ボリス・パステルナーク／監督：アレクサンドル・プロシュキン／
出演：オレグ・メンシコフほか／2005年／ロシア／DVD／字幕

3月19日(火) 19:00～(上映時間 89分)

『ドクトル・ジバゴ<3>』

共に家庭を持ち、子どももいる身でありながら、ジバゴとラーラは惹かれ合っていた。しかしやがて、ラーラはジバゴの元を去ることになる。

原作：ボリス・パステルナーク／監督：アレクサンドル・プロシュキン／
出演：オレグ・メンシコフほか／2005年／ロシア／DVD／字幕

3月27日(水) 19:00～(上映時間 90分)

『ドクトル・ジバゴ<4>』

異母弟の勧めで、ベリキノにある別荘に移り住むことにしたジバゴ一家。ようやく乗り込んだ列車は、モスクワを離れる人々で一杯になっていた。

原作：ボリス・パステルナーク／監督：アレクサンドル・プロシュキン／
出演：オレグ・メンシコフほか／2005年／ロシア／DVD／字幕

3月31日(日) 14:00～(上映時間 140分)

『ドクトル・ジバゴ<5>』

軍医を必要とするパルチザンに捕らえられたジバゴは、雪山で彼らと行動を共にしていた。無残な戦いを目の当たりにし、目的を見失った彼は雪の中を歩き、ラーラの住むアパートへと向かった。

原作：ボリス・パステルナーク／監督：アレクサンドル・プロシュキン／
出演：オレグ・メンシコフほか／2005年／ロシア／DVD／字幕

ドクトル・ジバゴ

今月の本の上の映画館は、ロシアの名作、『ドクトル・ジバゴ』を1ヵ月にわたって上映します。原作は1957年にボリス・パステルナークにより書かれました。当時、ロシア革命を批判する内容と見なされ、ソ連本国では発表できず、イタリアから刊行されました。発表の翌年にノーベル文学賞の授与が決まりましたが、パステルナークはこれを拒否します。共産党から、章を受賞したら亡命を余儀なくされるとの勧告を受けたためでした。そのときパステルナークは「母国を去ることは、死に等しい」といって受賞を辞退しています。

アメリカとイタリアの合作による映画版(1965年)が有名ですが、今回上映するのは初めてロシア国内で映像化された作品です。ジバゴとラーラの恋愛に重点を置いた米・伊版と違って、ジバゴとラーラ、それぞれ激しい時代に翻弄される人物の生涯にスポットをあてた作品になっています。

たくましく生き抜くラーラやトニーヤと比べ、ジバゴの表情はいつも曇っています。誰もが平等に、幸せに生きることを謳った共産主義革命は、必ずしも人々を幸福にしたのではなく、多くの犠牲を生んでしまいました。医師であり、詩人でもあった繊細な心を持つジバゴには、生き抜くのに苦しい時代だったのでしょうか。

なおパステルナークはゴルバチョフ時代に復権し、『ドクトル・ジバゴ』はロシア国内でも1987年に出版されました。1989年にはノーベル文学賞を、故人に代わりその息子が授与式に出席し、受け取りました。

ロシア版大河ドラマとも言うべき『ドクトル・ジバゴ』を、どうぞお楽しみください。

4月の上映予定

- 9日(火) 19:00～ 『自転車泥棒』
- 14日(日) 14:00～ 『群衆』
- 20日(土) 14:00～ 『武器よさらば』
- 26日(金) 19:00～ 『幽霊西へ行く』

川口市立映像・情報メディアセンター
メディアセブン

〒332-0015
埼玉県川口市川口1-1-1 キュポ・ラ7F
●開館時間 月-金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00
●休館日 毎月第3金曜日(機器調整日)、1月1日-4日
●お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax. 048-226-7724
●URL <http://www.mediaseven.jp>

